

平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年2月4日

上場会社名 株式会社ジェイテクト
 コード番号 6473 URL <http://www.jitekt.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 横山元彦
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 酒井祥夫
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月12日

上場取引所 東 大 名

TEL 052-527-1909

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	837,107	—	35,561	—	31,931	—	14,081	—
20年3月期第3四半期	850,931	12.8	57,065	24.4	55,941	17.9	33,411	10.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	43.85	43.06
20年3月期第3四半期	104.32	102.17

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
21年3月期第3四半期	911,059	38.6	371,357	38.6	—	—	1,094.23	
20年3月期	974,819	38.5	393,098	38.5	—	—	1,168.42	

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 351,406百万円 20年3月期 375,209百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	11.00	—	13.00	24.00
21年3月期	—	11.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

21年3月期の期末配当金予想額は、現時点では未定であります。

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,000,000	△13.6	21,000	△73.0	13,000	△82.2	△8,000	—	△24.91

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他 をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他 をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第3四半期	321,406,607株	20年3月期	321,370,764株
② 期末自己株式数	21年3月期第3四半期	260,738株	20年3月期	244,113株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第3四半期	321,147,194株	20年3月期第3四半期	320,287,441株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 連結業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)および「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

3. 平成21年3月期の期末配当金予想額につきましては、経営環境の先行きが不透明であることから現時点では未定とし、当期の通期実績および配当性向等を勘案した上で、開示が可能となった時点で速やかにご提案させていただきます。

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は、鋼材等の材料価格の高騰に加え、サブプライムローン問題に端を発した北米の金融市場の混乱が、全世界に波及し、さらに円高の進行も加わって、急激に景気が後退局面にはいりました。また、各地域において、生産・販売の減少により企業収益が大幅に落ち込み、雇用情勢も悪化しました。

このような経営環境の中で、当社グループの平成21年3月期 第3四半期の連結業績は、売上高は8,371億7百万円と前年同期に比べ138億24百万円、率にして1.6%の減収となりました。

事業別に見ますと、

機械器具部品事業におきましては、ベアリング、駆動系部品が減少し、第3四半期の売上高は前年同期に比べ141億40百万円、率にして2.0%減収の6,884億57百万円となりました。

工作機械等事業におきましては、海外向けが増加したことにより、売上高は1,486億49百万円と前年同期に比べ3億16百万円、率にして0.2%の増収となりました。

営業利益につきましては、売上高減少および為替の急激な変動により、355億61百万円と、前年同期に比べ215億4百万円、率にして37.7%の減益となりました。経常利益につきましても、319億31百万円、前年同期に比べ240億9百万円、率にして42.9%の減益となりました。また、四半期純利益も、140億81百万円と、前年同期に比べ193億29百万円、率にして57.9%の減益となりました。

なお、前年同期比は参考として記載しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末における総資産は、受取手形及び売掛金の減少等により9,110億59百万円と前期末に比べ637億60百万円の減少となりました。負債につきましても仕入債務の減少等により、前期末に比べ420億19百万円減少の5,397億1百万円となりました。また純資産は、主として為替換算レートの変動により、前期末に比べ217億40百万円減少の3,713億57百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年1月19日に公表いたしました平成21年3月期 通期の連結業績予想について、変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 棚卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、当第2四半期連結会計期間末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

② 固定資産の減価償却費の算定方法

減価償却の方法として定率法を採用している資産については、当連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

③ 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 四半期財務諸表に関する会計基準の適用

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)および「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

② 棚卸資産

従来、総平均法による原価法または個別法による原価法によっておりましたが、「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号)を適用したことに伴い、当第1四半期連結会計期間より、総平均法による原価法(収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)または個別法による原価法(収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)によっております。

この結果、従来の方法によった場合に比し、営業利益および経常利益は240百万円、税金等調整前四半期純利益は523百万円減少しております。

③ 「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

当第1四半期連結会計期間より「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(企業会計基準委員会 平成18年5月17日 実務対応報告第18号)を適用し、連結決算上必要な修正を行っております。この変更に伴う損益に与える影響は軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位 百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	53,647	63,558
受取手形及び売掛金	218,578	249,439
有価証券	25,530	21,037
たな卸資産	138,518	130,423
その他	38,977	43,787
貸倒引当金	△939	△1,036
流動資産合計	474,313	507,209
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	170,836	179,928
その他(純額)	173,416	175,585
有形固定資産合計	344,253	355,513
無形固定資産		
のれん	—	348
その他	5,749	5,206
無形固定資産合計	5,749	5,555
投資その他の資産	86,742	106,541
固定資産合計	436,745	467,609
資産合計	911,059	974,819

(単位 百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	209,564	215,543
短期借入金	63,534	56,098
1年内返済予定の長期借入金	3,578	26,162
1年内償還予定の社債	10,000	—
1年内償還予定の新株予約権付社債	8,022	8,071
未払法人税等	3,671	13,375
役員賞与引当金	518	661
製品保証引当金	6,364	9,002
その他	65,637	82,000
流動負債合計	370,891	410,915
固定負債		
社債	20,000	30,000
長期借入金	80,141	68,200
退職給付引当金	61,795	64,774
役員退職慰労引当金	2,874	2,750
負ののれん	33	—
その他	3,963	5,080
固定負債合計	168,809	170,805
負債合計	539,701	581,721
純資産の部		
株主資本		
資本金	36,879	36,854
資本剰余金	99,526	99,503
利益剰余金	223,842	217,332
自己株式	△371	△355
株主資本合計	359,876	353,335
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5,219	15,508
為替換算調整勘定	△13,689	6,365
評価・換算差額等合計	△8,470	21,873
少数株主持分	19,951	17,889
純資産合計	371,357	393,098
負債純資産合計	911,059	974,819

(2) 四半期連結損益計算書

(単位 百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
売上高	837,107
売上原価	719,627
売上総利益	117,480
販売費及び一般管理費	81,918
営業利益	35,561
営業外収益	
受取利息	1,144
受取配当金	1,299
持分法による投資利益	32
その他	2,742
営業外収益合計	5,219
営業外費用	
支払利息	2,809
為替差損	4,745
その他	1,293
営業外費用合計	8,849
経常利益	31,931
特別利益	
固定資産売却益	79
製品保証引当金戻入額	327
その他	5
特別利益合計	412
特別損失	
固定資産除却損	908
減損損失	40
たな卸資産評価損	283
反ダンピング税過年度精算額	281
その他	78
特別損失合計	1,591
税金等調整前四半期純利益	30,752
法人税等	14,911
少数株主利益	1,759
四半期純利益	14,081

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)および「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

当第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

(単位 百万円)

	機械器具 部品事業	工作機械 等事業	計	消 去 又は全社	連 結
売 上 高					
(1) 外部顧客に対する売上高	688,457	148,649	837,107	-	837,107
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	231	8,525	8,757	(8,757)	-
計	688,689	157,175	845,864	(8,757)	837,107
営 業 利 益	24,654	10,745	35,399	161	35,561

所在地別セグメント情報

当第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

(単位 百万円)

	日 本	欧 州	北 米	アジア・ オセアニア	その他 の地域	計	消去又 は全社	連 結
売 上 高								
(1) 外部顧客に対する売上高	443,832	169,999	119,443	92,141	11,689	837,107	-	837,107
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	114,049	4,127	706	10,599	314	129,797	(129,797)	-
計	557,881	174,127	120,150	102,740	12,004	966,904	(129,797)	837,107
営 業 利 益	15,808	3,163	505	15,720	1,588	36,785	(1,224)	35,561

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(参考資料)

(1) 前第3四半期連結損益計算書

(単位 百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)
売上高	850,931
売上原価	697,723
売上総利益	153,207
販売費及び一般管理費	96,142
営業利益	57,065
営業外収益	
受取利息配当金	2,282
雑収入	1,981
営業外収益合計	4,263
営業外費用	
支払利息	3,658
持分法による投資損失	611
雑損失	1,118
営業外費用合計	5,388
経常利益	55,941
特別利益	
固定資産売却益	225
特別利益合計	225
特別損失	
固定資産除却損	614
減損損失	703
有価証券等評価損	27
その他	267
特別損失合計	1,613
税金等調整前四半期純利益	54,553
法人税等	19,212
少数株主利益	1,929
四半期純利益	33,411

(2) セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

前第3四半期連結累計期間(自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)

(単位 百万円)

	機械器具 部品事業	工作機械 等事業	計	消 去 又は全社	連 結
売 上 高					
(1) 外部顧客に対する売上高	702,598	148,332	850,931	-	850,931
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	246	7,905	8,152	(8,152)	-
計	702,845	156,238	859,083	(8,152)	850,931
営 業 利 益	43,147	13,855	57,003	62	57,065

所在地別セグメント情報

前第3四半期連結累計期間(自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)

(単位 百万円)

	日本	欧州	北米	アジア・ オセアニア	その他 の地域	計	消去又 は全社	連 結
売 上 高								
(1) 外部顧客に対する売上高	462,814	169,451	130,522	75,596	12,546	850,931	-	850,931
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	106,582	4,319	1,296	8,976	463	121,638	(121,638)	-
計	569,396	173,770	131,819	84,572	13,010	972,570	(121,638)	850,931
営 業 利 益	35,993	2,468	3,367	12,606	1,852	56,287	778	57,065